

# 東日本大震災からの復興

2011.3.11▶▶



平成25年9月に認定された三陸ジオパーク



防潮堤を乗り越え、一気に流れ込む津波(提供:田老町漁業協同組合)



津波遺構として保存が決定した「たろう観光ホテル」



宮古市東日本大震災四周年追悼式

平成27年3月 岩手県宮古市

# 東日本大震災からの復興

平成26年12月31日現在

## 目次

1. はじめに	02
2. 東日本大震災の被害状況	02
3. 宮古市東日本大震災復興計画と復興のつち音	03
(1) すまいと暮らしの再建	03
(2) 産業・経済復興	05
(3) 安全な地域づくり	07
4. 復興事業の今後の見通し	09
5. これまでの復興の歩み	11



土地区画整理事業による整地が進む鎌ヶ崎地区

鎌ヶ崎地区 2011.5

## はじめに

平成23年3月11日午後2時46分に発生した「東北地方太平洋沖地震」は、観測史上国内最大のマグニチュード9.0を記録しました。本市を含む太平洋沿岸部の広い範囲に大津波が襲来し、多くの尊い命や貴重な財産が奪われました。

今回の震災で亡くなられた方々に心から哀悼の意をささげますとともに、被災された皆さまへ、あらためてお見舞いを申し上げます。

さて、東日本大震災から4年が経ちました。この間、震災からの復興を最重要課題とし、「すまいと暮らしの再建」「産業・経済復興」「安全な地域づくり」を復興の3つの柱に据え、市政に取り組んでまいりました。

平成27年度は、宅地の供給や災害公営住宅の入居が本格化することから、すまいの再建の更なる加速化を進めるとともに、地域経済の再生を図るため、引き続き水産業や観光など各種産業の再建に取り組めます。

また、防潮堤などの「海岸保全施設による防災対策」、高台への移転やかさ上げなどの「ハードによる防災対策」、避難対策や防災教育の充実などの「ソフトによる防災対策」を適切に組み合わせた、多重防災型のまちづくりを進めてまいります。

加えて、被災地区の復興に併せて、被災公共施設の再配置を進め、安全で快適な生活環境を支えるとともに、復興後の新たなまちづくりのために中心市街地拠点施設整備事業などを進めてまいります。

必ずや復興を成し遂げるため、勇気と希望を持って「復興のまちづくり」に全力で取り組んでまいり所存です。

復興に向け一致団結し、共に頑張りましょう。

宮古市長 山本正徳

## 東日本大震災の被害状況

### ■東日本大震災の概況

- (1) 発生時刻 平成23年3月11日 14時46分頃
- (2) 震源地 三陸沖・牡鹿半島の東南東約130km付近  
(北緯38°06.2' / 東経142°51.6')
- (3) 震源の深さ・規模 24km、マグニチュード9.0
- (4) 震度 震度5強/茂市  
震度5弱/五月町、鎌ヶ崎、長沢、田老、川井、門馬田代
- (5) 津波の最大波 11日15時26分 8.5m以上

### ■東日本大震災の被害状況

- (1) 人的被害 死亡届出者407人、死亡認定者110人(うち94人が行方不明者)
- (2) 住家被害 全壊2,677棟、大規模半壊688棟、半壊640棟、一部破損444棟
- (3) 被害推計額 総額 245,660,884千円(主な被害推計額/住宅 149,605,110千円、商工労働関係施設28,107,000千円、水産関係 21,506,426千円、漁港施設 15,033,087千円)

### ■応急仮設住宅等への入居状況(平成26年12月31日現在) ※資料: 岩手県復興局生活再建課

	応急仮設住宅	みなし仮設住宅			合計
		民間賃貸住宅	公営住宅等	小計	
戸数	1,375戸	330戸	44戸	374戸	1,749戸
人数	2,770人	833人	122人	955人	3,725人

# 宮古市東日本大震災復興計画と復興のつち音

宮古市東日本大震災復興計画は、平成31年度を目標年次とする宮古市総合計画と整合するよう取り組みを進めていくことから、計画期間は宮古市総合計画(基本構想)の計画期間の平成23年度から31年度までと同様としています。



宮古市役所から撮影した津波

復興計画(基本計画)	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
	復旧期			再生期			発展期		

## すまいと暮らしの再建

### 被災者の生活再建支援

義援金等交付事業(国・県・市義援金) 担当課/市民生活部生活課

国や県、市などに寄せられた義援金を交付

交付件数	約5,000件	配分回数	9回	交付金額	8,609,720千円
------	---------	------	----	------	-------------

被災者生活再建支援金支給事業 担当課/保健福祉部福祉課

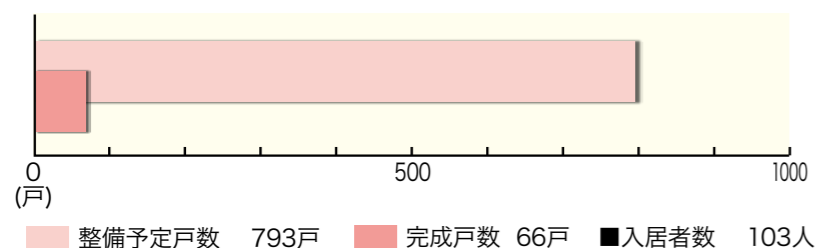
被災者生活再建支援法に基づき、生活再建を支援するための支援金を支給(上段/基礎支援金、下段/加算支援金)

支給件数	3,958件	支給金額	3,292,125千円
	1,818件		2,541,000千円



災害公営住宅整備事業(県営・市営) 担当課/都市整備部建築住宅課

東日本大震災により住宅を失った被災者の居住の安定を図るため、被災者用の恒久的な住宅を供給



平成26年12月に入居が始まった赤前地区の災害公営住宅

被災者生活相談事業 担当課/市民生活部生活課

被災者が抱える不安や課題の解決に向け、被災者生活相談窓口を常設  
住宅再建を目指す被災者が抱える住まいへの悩みや不安を解消するため、定期的に「住まいの相談会」を実施

相談会予定回数	月1回	相談会開催回数	28回	参加者数	689人
---------	-----	---------	-----	------	------

### 雇用の維持・確保

震災復興緊急雇用対策事業

担当課/産業振興部産業支援センター

雇用環境の悪化に伴う緊急対策として行う離職者等の再就職などの就業支援

	委託事業	直接実施事業
事業数	19事業	24事業
雇用人数	56人	62人



宮古街なか復興市(末広町商店街)

### 保健・医療の確保・充実

被災者健康支援事業

担当課/保健福祉部健康課

震災や環境の変化により健康不安をもつ被災者への心身の健康維持と増進等の支援

訪問実施回数	50回
健康支援者数	2,200世帯



平成25年4月に仮設庁舎として開所した宮古保健センター

### 生涯学習等施設の復旧と文化財の保存・継承

埋蔵文化財発掘調査事業

担当課/教育委員会文化課

被災者の復興に伴う埋蔵文化財調査の実施

調査対象箇所数	63箇所
調査完了箇所数	63箇所



出土した縄文土器の記録作業をする調査員

# 産業・経済復興

## 農業の復興・再生

□被災農家経営再開支援事業 担当課/産業振興部農林課

・経営再開に向けた農地の復旧作業を共同で行う農業者を支援

事業実施農家数	105戸
営農再開農家数	58戸
営農再開予定農家数	47戸



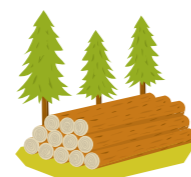
協力しながら田植えをする家族

## 林業の復興・再生

□地域木材利用住宅推進事業 担当課/産業振興部農林課

・一定量以上地域材を利用した住宅を建築する際の住宅再建支援

利用実績戸数	105戸
利用実績額	105,000千円



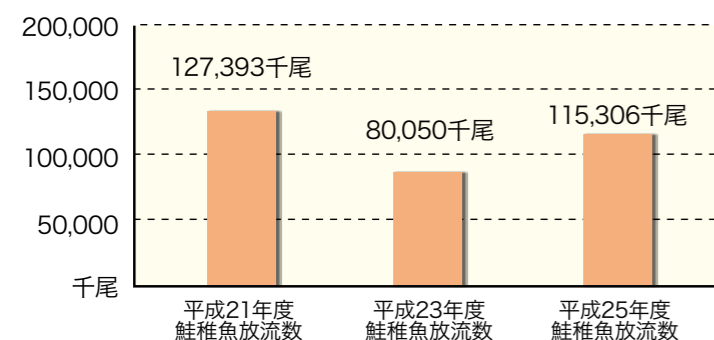
小学校児童が桜の苗木を植樹

## 水産業の復興・再生

□さけ・ます種苗生産施設等復興支援事業

担当課/産業振興部水産課

・津波で被災した鮭の人工ふ化場の早期再開のため、各漁協が実施する復旧事業を支援



鮭稚魚を放流する小学校児童

## 商業の復興・再生

□震災復興中小企業者支援事業

担当課/産業振興部商業観光課

・被災中小企業者等の早期の事業再開や安定経営に向けた取り組みを支援

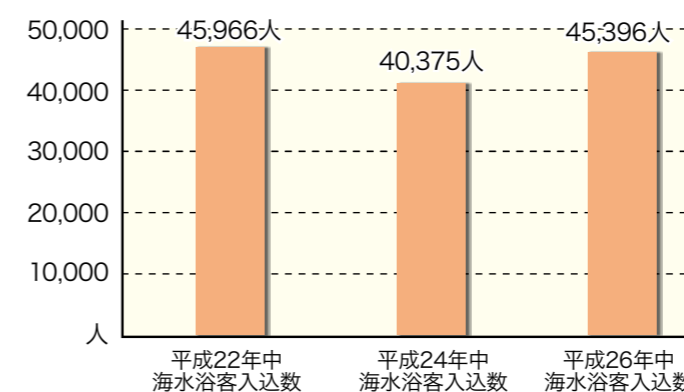
修繕費・復旧費補助金申請件数	156件 156事業所	修繕費・復旧費補助金受案件数	156件 156事業所	補助金交付額	331,783千円
利子等補助金申請件数	553件 457事業所	利子等補助金受案件数	553件 457事業所	補助金交付額	77,369千円

## 観光の復興・再生

□観光客誘客促進事業【海水浴場整備事業】

担当課/産業振興部商業観光課

・浄土ヶ浜海水浴場の開設



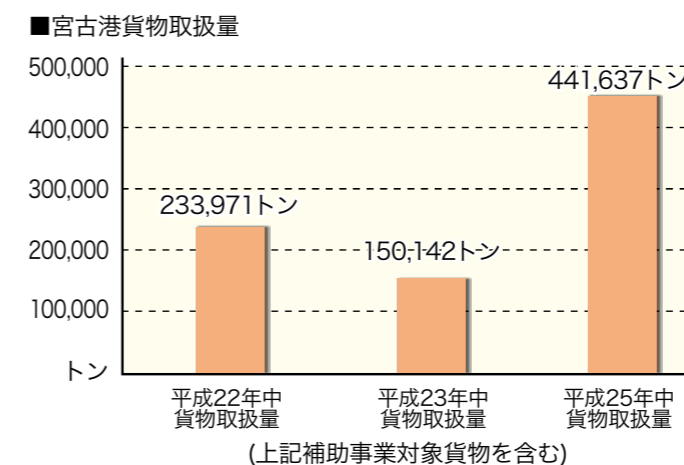
にぎわいを見せる浄土ヶ浜海水浴場

## 港湾の復興・再生

□港湾施設使用料補助事業

担当課/産業振興部産業支援センター

・一時預り貨物に対し、上屋及び野積場使用料の助成



宮古港に入港した客船「にっぽん丸」

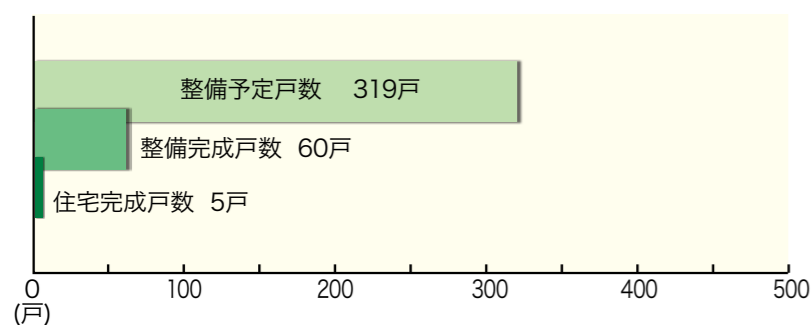
## 安全な地域づくり

### 災害に強いまちづくりの推進

#### 防災集団移転促進事業

担当課/都市整備部都市計画課

- 被災した地区において居住に相当でないと認められる区域内の集団移転事業を実施

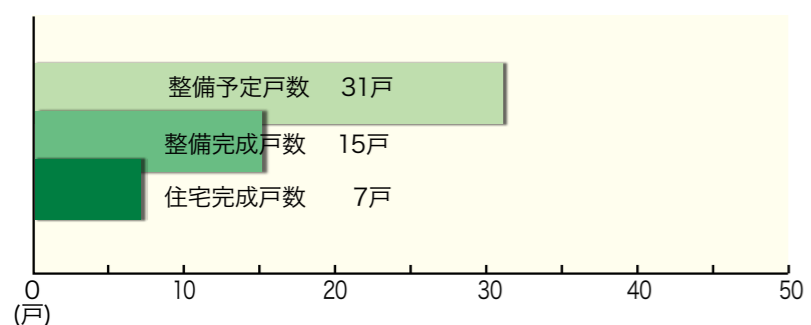


平成27年度半ばに完成予定の田老・乙部高台

#### 漁業集落防災機能強化事業

担当課/産業振興部水産課

- 被災した住宅を安全な高台へ移転し、集落環境の整備を実施

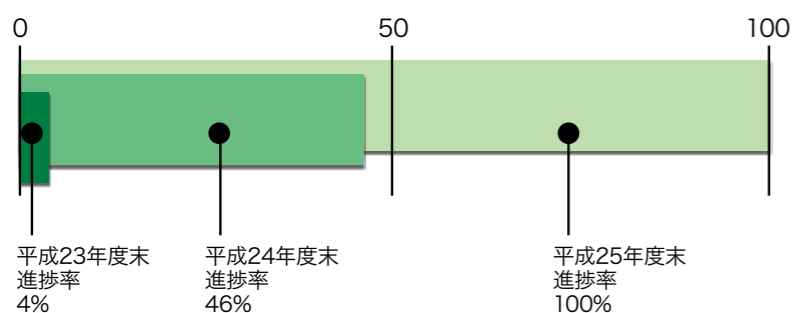


復旧が進む重茂漁港

#### 災害廃棄物処理事業

担当課/市民生活部環境課

- 生活環境に支障が生じている災害廃棄物の適正処理を実施



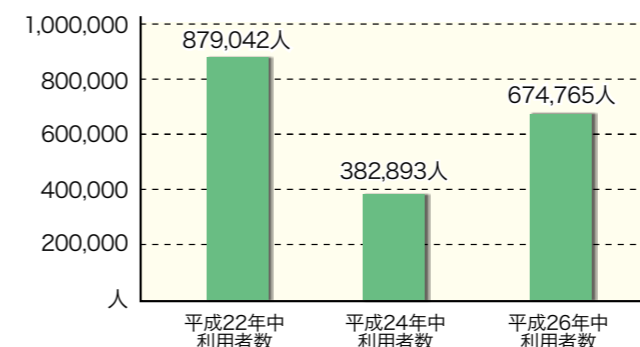
平成25年度末で災害廃棄物処理が完了

### 災害に強い交通ネットワークの形成

#### 三陸鉄道支援事業

担当課/総務企画部企画課

- 災害に強い鉄道施設を維持するため、沿線市町村等と連携し、設備維持経費等を支援



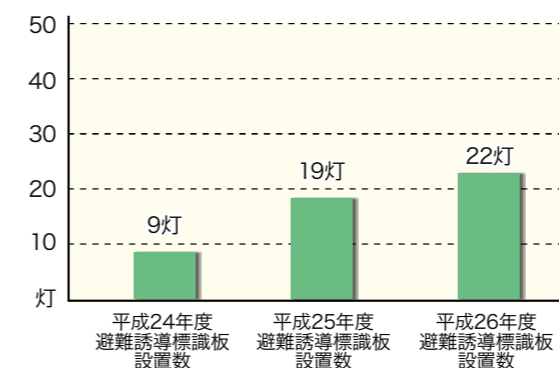
平成26年4月に全線運転再開した三陸鉄道

### 地域防災力の向上

#### 津波避難誘導施設整備事業

担当課/危機管理監危機管理課

- 災害の危険が発生した際に迅速な避難を行うための避難誘導施設を整備

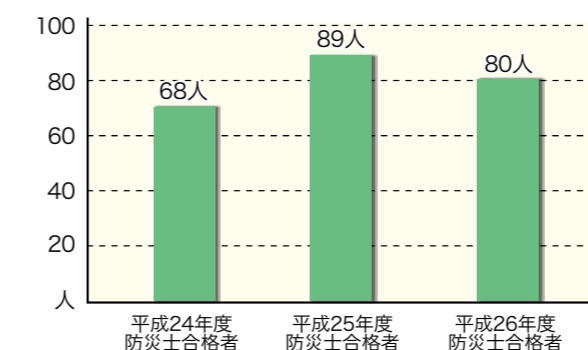


指定避難所に避難する住民

#### 地域防災力向上促進事業(防災意識醸成事業)

担当課/危機管理監危機管理課

- 防災意識啓発のため講演会やシンポジウム等のイベントを開催



倒壊家屋から負傷者救助・搬送訓練を行う参加者

# 復興事業の今後の見通し

分野区分	細分項目等	事業主体	路線・箇所名等	事業概要	年度別整備スケジュール						
					第1期 (基盤復興期間)		第2期 (本格復興期間)		第3期 (更なる展開への連結期間)		
					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
復興道路等	復興道路	国	三陸沿岸道路	田老岩泉道路 (田老北～岩泉)	★測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手 ◆H25.3.27 起工式						
				宮古老道路 (宮古中央～田老北)	★測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手 ◆H24.11.18 起工式						
				宮古道路 (宮古中央～宮古南)	■H25.3.23 「宮古中央インター線(千徳大橋)」供用開始						
			宮古盛岡 横断道路	山田宮古道路 (山田～宮古南)	★測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手 ◆H25.6.17 起工式						
				宮古箱石道路 (宮古～箱石)	★測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手 ◆H25.11.30 起工式						
				平津戸松草道路 (平津戸・若井～松草)	★測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手						
	復興支援 道路	県	国道340号	区界道路 (区界～薬川)	★測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手						
				宮古西道路	★測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手						
				小国	■H25.11.29 供用開始						
	復興関連 道路	県	重茂半島線	和井内道路	★測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手						
				立丸峠	★測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手 ◆H26.3 着工						
				押丸峠 <small>※岩泉町の復興支援道路・国道340号押丸峠と同一箇所</small>	★測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手						
	復興まちづくり	土地区画 整理	市	田老地区	区域面積：19.0ha 対象戸数：220戸 (民180戸・公40戸)	用地、設計等				民180戸、公40戸	★工事
				欽ヶ崎・ 光岸地区	区域面積：23.8ha 対象戸数：270戸 (民230戸・公40戸)	用地、設計等				民230戸、公40戸	★工事
				田老地区	対象戸数：285戸 (民203戸・公82戸)	用地、設計等				民203戸、公82戸	★工事
防災集団 移転		市	嶺山地区(大付)	対象戸数：30戸 (民6戸・公24戸)	■H25.12 完成				民6戸、公24戸		
			高浜・ 金浜地区	対象戸数：58戸 (民42戸・公16戸)	用地、設計等				民42戸、公16戸	★工事	
			法之脇地区 (津軽石)	対象戸数：12戸 (民12戸)	■H26.3 完成				民12戸		
津波復興 拠点		市	赤前地区	対象戸数：56戸 (民56戸)	用地、設計等				民19戸、公37戸	★工事	
			津軽石地区	区域面積：約1.2ha	用地、設計等					★工事	
			中心市街地地区	区域面積：約1.6ha	用地、設計等					★工事	
漁業集落 防災機能 強化		市	摂待地区	対象戸数：3戸 (民3戸)	■H25.7 完成				民3戸		
			小堀内地区	対象戸数：2戸 (民2戸)	■H26.3 完成				民2戸		
			浦の沢・ 追切地区	対象戸数：2戸 (民2戸)	■H25.3 完成				民2戸		
			音部地区	対象戸数：3戸 (民3戸)	■H26.7 完成				民3戸		
			重茂地区	対象戸数：20戸 (民16戸・公4戸)	★工事				民16戸、公4戸		
			千鶏地区	対象戸数：3戸 (民3戸)	■H25.12 完成				民3戸		
女遊戸地区	集落道他	★工事									
石浜地区	対象戸数：2戸 (民2戸)	■H26.7 完成				民2戸					
田老野原地区	集落道、用地造成	用地、設計等					★工事				

※民：民間宅地 公：公営住宅 防：防災集団移転促進事業 区：都市区画整理事業

分野区分	細分項目等	事業主体	路線・箇所名等	事業概要	年度別整備スケジュール							
					第1期 (基盤復興期間)		第2期 (本格復興期間)		第3期 (更なる展開への連結期間)			
					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
復興まちづくり	まちづくり 連携道路	県	重茂半島線	熊の平～堀内	測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手							
			重茂半島線	堀内～津軽石	測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手							
			崎山宮古線	欽ヶ崎	測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手							
			重茂半島線	里	測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手							
			重茂半島線	千鶏	測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手							
			重茂半島線	石浜	測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手							
			重茂半島線	川代	測量、設計、用地買収等を行い、順次工事に着手							
災害公営 住宅	直接建設	県	本町(単独)	RC造8階 戸数：34戸	★工事				34戸			
			西町(単独)	RC造4階 戸数：23戸	★工事				23戸			
			津軽石(単独)	RC造5階 戸数：35戸	用地、設計等	★工事				35戸		
	設計・施工 一括選定	県	磯鶏上村(単独)	RC造4階 戸数：24戸	用地、設計等	★工事				24戸		
			上鼻(単独)	RC造4階 戸数：24戸	用地、設計等	★工事				24戸		
			八木沢(単独)	RC造5階 戸数：42戸	★工事				42戸			
	敷地提案型 買収	市	佐原(単独)	RC造5階 戸数：50戸	★工事				50戸			
			磯鶏(単独)	S造2階 戸数：30戸	用地、設計等	★工事				30戸		
			宮町(単独)	S造3階 戸数：20戸	用地、設計等	★工事				20戸		
			鴨崎町(単独)	S造3階 戸数：20戸	用地、設計等	★工事				20戸		
			実田(単独)	S造3階 戸数：17戸	用地、設計等	★工事				17戸		
			西町(その2) (単独)	RC造5階 戸数：30戸	用地、設計等	★工事				30戸		
	直接建設	市	宮古市(単独)	戸数：14戸	用地、設計等・★工事						14戸	
			田老(高台) (防：田老地区)	木造 戸数：82戸	用地、設計等	★工事				82戸		
			田老 (区：田老地区)	RC造5階 戸数：40戸	用地、設計等	★工事				40戸		
崎山 (防：崎山地区)			RC造4階 戸数：24戸	★工事				24戸				
日の出町(単独)			木造2階 戸数：26戸	用地、設計等	★工事				26戸			
欽ヶ崎 (区：欽ヶ崎地区)			RC造5階 戸数：40戸	用地、設計等	★工事				40戸			
黒田町(単独)			RC造5階 戸数：24戸	★工事				24戸				
和見町(単独)			RC造5階 戸数：23戸	★工事				23戸				
西ヶ丘(単独)			RC造4階 戸数：24戸	★工事				24戸				
山口(単独)			計画中 戸数：21戸(調整中)	用地、設計等	★工事				21戸			
高浜(単独)			木造2階 戸数：12戸	■H26.4 完成				12戸				
金浜 (防：金浜地区)			木造2階 戸数：16戸	用地、設計等	★工事				16戸			
赤前(単独)	木造2階 戸数：14戸	■H26.11 完成				14戸						
重茂 (漁：重茂地区)	木造 戸数：4戸	用地、設計等	★工事				4戸					
買収	市	近内①(単独)	RC造5階 戸数：40戸	■H26.3 完成				40戸				
		近内②(単独)	RC造5階 戸数：40戸	用地、設計等	★工事				40戸			
医療	医科診療所	市	国保田老診療所	診療所施設整備	用地、設計等				★工事			

※スケジュールは、平成26年12月31日現在における計画であり、今後、変更する可能性があります。

# これまでの復興の歩み 2011▶2014

## 2011年(平成23年)

- 3月 11日 東北地方太平洋沖地震・津波により宮古市災害対策本部を設置
- 3月 16日 岩手県知事視察
- 4月 19日 宮古市東日本大震災復興本部を設置
- 5月 6日 天皇皇后両陛下が被災地をご訪問
- 6月 1日 宮古市震災復興基本方針を策定
- 6月 26日 宮古市東日本大震災犠牲者合同慰霊祭を挙行
- 8月 10日 指定避難所を全て閉鎖(最大時85箇所、8,889人が避難)
- 8月 31日 宮古市災害対策本部を廃止(宮古市災害対策本部会議を78回開催)
- 10月 31日 宮古市東日本大震災復興計画(基本計画)を策定
- 12月 7日 東日本大震災復興特別区域法が成立
- 12月 23日 三陸沿岸道路「松山-田老間」の中心杭設置式を実施

## 2012年(平成24年)

- 2月 10日 国が復興庁を設置し、盛岡市に岩手復興局、宮古市と釜石市に支所を設置
- 3月 11日 宮古市東日本大震災一周年追悼式を挙行
- 3月 25日 宮古盛岡横断道路「藤原-松山間」の中心杭設置式を実施
- 3月 30日 宮古市東日本大震災復興計画(推進計画)を策定
- 4月 震災がれきの仮設焼却炉が稼働
- 5月 被災住宅の再建支援の補助事業を開始
- 5月 23日 平野復興大臣が宮古市を視察
- 7月 2日 宮古市役所本庁舎1階フロアが復旧

## 2013年(平成25年)

- 4月 1日 各地区のまちづくり計画を公表
- 4月 6日 安倍晋三首相が宮古市を視察
- 5月 1日 災害公営住宅建設予定を公表
- 5月 24日 三陸復興国立公園が創設
- 7月 6日 宮古市広域総合交流促進施設「シートピアなあと」がリニューアルオープン
- 8月 26日 コミュニティFM「みやこハーバーラジオ」が開局
- 9月 24日 三陸ジオパークが日本ジオパークに認定
- 11月 8日 宮古盛岡横断道路「根市-箱石間」の中心杭設置式を実施

## 2014年(平成26年)

- 1月 15日 災害公営住宅の入居者募集を開始
- 2月 2日 田老地区・乙部高台団地の現場見学会を開催
- 3月 31日 震災による災害廃棄物の処理が完了
- 4月 1日 災害公営住宅「高浜第2住宅」、「近内団地住宅1号棟」の入居を開始
- 4月 6日 三陸鉄道北リアス線「小本-田野畑間」の運転再開により、全線運転再開
- 11月 14日 宮古市中心市街地拠点施設整備事業の基本構想を策定
- 12月 21日 宮古市民文化会館が復旧し、式典と市民による舞台芸術発表を開催

